

平成21年度 分野チェックリスト

分野名	安全・安心分野		分野番号	1
分野担当部	都市整備部	関連部	政策経営部	

杉並区政チェックリスト(政策指標)の変化							
番号	指標名	単位	指標値			目標値	
			18年度	19年度	20年度	22	年度末
1	犯罪発生率	件/万人	172	140	135	毎年減	
2	駅前放置自転車の台数	台	2,909	2,620	1,884	2,100	
3	狭あい道路を整備した率	%	20.5	21.6	22.4	25.0	
4	杉並区が安全・安心なまちと思う区民の割合	%	57.8	63.7	69.2	70.0	
5	交通事故死傷者件数	件/万人	64	60	54	51	

指標の状況、定義は裏面をご覧ください。

杉並区政チェックリスト(政策指標)の変化の状況(分析)
<p>1 区内における刑法犯の認知件数は、平成14年以降減少を続けましたが、平成18年の空き巣の多発により一時的に増加しましたが、地域住民による防犯自主活動や関係機関の様々な対策や取り組みにより空き巣被害に歯止めをかけ、平成20年中の刑法犯の認知件数は7,095件(前年比 443件、 5.9%)まで減少し、平成14年比で4,020件、 36.2%となっています。</p> <p>2 駅前放置自転車の台数は、平成12年度から着実に減少しています。平成20年度は、前年度の2,620台から1,884台へ大幅に減少しました。減少の理由としては、自転車駐車場の整備が進んだこと、放置防止指導から撤去・返還業務まで一貫した放置防止対策の強化を図ったこと、各地域で活動する自転車放置防止協力員等による「放置防止キャンペーン」などの啓発活動の効果といえます。</p> <p>3 平成20年度も、道路拡幅整備距離5,518m、整備率22.4%と狭あい道路の拡幅整備事業を着実に進めました。事前協議件数が688件(前年度比 83件)と前年度から引き続き減少したため、狭あい道路を整備した伸び率も、緩やかな減少傾向にあります。</p> <p>4 平成16年10月の中越地震や平成17年9月の集中豪雨被害で住民の不安が高まったことにより、平成17年度は56.1%と最も低い値でしたが、その後好転し、平成20年度は69.2%にまで伸びています。これは既存建築物の耐震改修促進支援事業の充実や、17年度からの都市型水害対策の継続実施など、防災まちづくりの事業を着実に取り組んだことが区民に評価されたと思われます。</p> <p>5 都内の交通事故発生件数は、平成12年の91,380件(死傷者105,486人)をピークに、年々減少傾向にあります。杉並区でも毎年減少しており、平成20年の発生件数は2,445件(平成12年比 1,106件、 31.1%)、交通事故死傷者数は2,823人(平成12年比 1,358人、 32.5%)と大幅に減少しています。また、平成20年の杉並区の人口1万人あたりの交通事故死傷者数は51件/万人(平成12年比 32件、 38.6%)となっています。</p>

チェックリストの状況(参考)

番号	名称	関連データ(他自治体との比較等)
	定義	
1	犯罪発生率	人口1万人当たりの犯罪認知件数 平成16年 平成17年 平成18年 東京都区部 246.3 218.2 208.8 横浜市 210.0 153.4 129.8 川崎市 210.1 166.6 141.7 千葉市 300.4 259.2 234.4 (「特別区の統計 - 生活指標についての大都市比較 - 」より)
	人口1万人あたりの件数 = 区内で発生した刑法犯認知件数 ÷ 各年1月1日の人口(住民基本台帳) × 10,000 (「警視庁の統計」から)	
2	駅前放置自転車の台数	放置自転車のある駅数と放置自転車の台数 平成18年10月 平成19年10月 平成20年10月 世田谷区 22駅 5,839台 22駅 5,633台 10駅 2,272台 中野区 5駅 932台 3駅 922台 4駅 984台 杉並区 12駅 2,553台 8駅 2,214台 7駅 1,207台 豊島区 7駅 5,157台 7駅 4,710台 7駅 4,099台 板橋区 21駅 8,398台 20駅 6,539台 16駅 4,911台 練馬区 13駅 4,929台 11駅 3,914台 10駅 2,423台 (東京都青少年・治安対策本部調査「駅前放置自転車の現況と対策」より)
	区内の駅周辺に放置される1日平均の放置自転車の台数 (「杉並区統計書」から)	
3	狭あい道路を整備した率	平成20年度狭あい道路の整備完了率 豊島区 26.9% 中野区 22.0%
	整備延長距離 ÷ 建築基準法42条2項道路総延長距離 × 2(両側)	
4	杉並区が安全・安心なまちと思う区民の割合	「災害時の安全性」に満足している区民の割合 中野区 48.8% 練馬区 54.1% (平成20年度に行われた各区の区民意向調査(世論調査)より)
	「杉並区区民意向調査」から	
5	交通事故死傷者件数	1万人当たりの交通事故発生件数(人身事故) 平成17年 平成18年 東京都区部 63.4 57.6 横浜市 61.8 57.1 川崎市 53.5 46.6 千葉市 63.7 58.7 (「特別区の統計 - 生活指標についての大都市比較 - 」より)
	人口1万人あたりの件数 = 区内で発生した交通事故による死傷者 ÷ 各年1月1日の人口(住民基本台帳) × 10,000 (「警視庁の統計」、「杉並区の交通事故概要」から)	
特記事項		